

## 第 25 回まち Lab

### *summary*

開催日：平成 20 年 5 月 2 日（金）

場所：まちやサロン

参加者：中里・中村・津久井・荒井

進行：猪 俣

### 報 告 事 項

- ① 館林市合併市民会議 参加について 猪俣  
（3 月 15 日発足 4 月 5 日部会開催）  
4 月 17 日付け意見書（猪俣個人）提出
- ② 歴史の小径の平成 20 年度事業について 中里  
竜の井周辺・紺屋町道路整備・MIT 広場整備等本年度事業に関する説明  
まちづくり交付金事業（現行）は 20 年度終了。
- ③ その他

### *Briefing*

- ① 上毛新聞平成 20 年 4 月 30 日掲載「NPO 法 10 年」論説について（猪俣）
- ② 茨城新聞掲載「県による団塊世代の県内居住促進事業」について（荒井）
- ③ 朝日新聞平成 19 年 12 月 16 日掲載「コンパクトな街注目」低炭素社会関連記事  
（中里）
- ④ 朝日新聞 5 月 1 日掲載他「カーボンオフセット」関連（津久井）

### 検討事項

#### 平成 20 年まち Lab の事業計画

中村豊さんより「今年度の活動案」をペーパーにより提案。

- ∴ テーマの焦点を絞ることで他の参加者も増えるのでは？
- ∴ テーマとは？ → 行政と市民の協働ではないか？
- ∴ 協働できるインフラ（基盤）整備が必要ではないか？
- ∴ インフラとは？ → 市民参画条例（仮称）等の基本条例整備では？
- ∴ 「市民視線による協働のための条例づくり」をテーマ及び課題と考えては？

以上のようなブレイン・ストーミングの結果、  
活動テーマは「市民視線による協働のための条例づくり」研究となりました。